

令和8年度ちばし地域づくり大学校 地域活動に関心のある受講者を募集します！
～全国初のコミュニティソーシャルワーカー勝部麗子氏の公開講演会を開催します～

千葉市では、地域共生社会の実現に向けて、地域福祉活動の担い手を養成することを目的とした連続講座「令和8年度ちばし地域づくり大学校」を実施します。開校に伴い、受講生の募集を行いますので、お知らせします。

また、本講座のキックオフ講演会として、勝部麗子氏による公開講演会「ひとりぼっちをつくらない～すべての人に居場所と役割を～」を開催しますので、併せてお知らせします。

1 ちばし地域づくり大学校概要

ちばし地域づくり大学校では、地域福祉・ボランティア・町内自治会活動について学べる連続講座を実施します。「地域をもっと楽しく暮らしやすくしたい」「困っている人の役に立ちたい」そんな思いを持つ方、地域づくりについて一緒に学ぶ方を募集します。

(1) コース一覧

コース名		講座回数	期間	日時	会場	定員
入門 コース	火曜日 クラス	全12回	9月8日(火)～ 2月9日(火)	火曜日 9:30～ 11:30	市役所会議室	各25人
	金曜日 クラス	全12回	9月11日(金)～ 2月19日(金)	金曜日 9:30～ 11:30	市役所会議室	
ステップアップ コース		全12回	9月10日(木)～ 2月18日(木)	木曜日 9:30～ 11:30	市役所会議室 (一部オンライン受講可)	15人
町内自治会 コース		全9回	9月12日(土)～ 2月13日(土)	土曜日 9:30～ 11:30	千葉市民会館	25人

(2) 対象者

- ア 千葉市に在住、在勤、在学の18歳以上の方(令和8年4月1日時点)
- イ 地域福祉活動、ボランティア活動に参加する意欲のある方
(近郊市在住で千葉市内での活動を希望する方も可)

(3) 受講料

無料(交通費、任意の保険料は自己負担)

(4) 申込期間

- 令和8年7月1日(水)～8月17日(月)
- 一次締切 7月31日(金)
- 最終締切 8月17日(月)

(5) 申込方法

受講申込フォームからお申し込み、または市ホームページ掲載の受講申込書を「問い合わせ先」記載のメールアドレス、住所へ送付しお申し込みください。

(8月17日(月)必着)

○受講申込フォーム

【URL】 <https://forms.office.com/r/5AiWHbpFBb>



○市ホームページ

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/koreishogai/korei/02tiikidukuridaigakkou.html>



2 講演会概要

全国初のコミュニティソーシャルワーカーである勝部麗子氏を講師としてお招きし、主体的に地域活動に関わる人を増やすためには何が必要なのか？地域住民の力を集めながら諸機関が連携し、数々の先進的な取り組みに挑戦している大阪府豊中市での実践事例から“地域で困っている人を生み出さない、放置しない仕組み”を作る活動についてご講演いただきます。

(1) プログラム

- ・勝部麗子氏による講演
- ・地域活動事例紹介（ちばし地域づくり大学校修了者より発表）
- ・ちばし地域づくり大学校について紹介

(2) 日時

7月11日(土) 9:30～11:40

(3) 会場

千葉市民会館3階 特別会議室2（中央区要町1-1）

※オンライン配信あり

(4) 対象者

地域活動や孤独、孤立の問題に関心のある方、ちばし地域づくり大学校受講予定の方

(5) 定員

会場80人（先着順）

(6) 受講料

無料

(7) 申込方法

7月9日(木)までに、申込フォームからお申し込み、または「問い合わせ先」へのメール、電話を通じてお申し込みください。

【URL】 <https://forms.office.com/r/MvaAe7kcEB>



3 取材について

- ・7月11日(土)の勝部麗子氏による講演会のみ取材可能です。
- ・取材を希望する場合は、7月9日(木)正午までに社名、担当者名、人数、連絡先、撮影形式（静止画、動画）、掲載媒体を記載のうえ、高齢福祉課宛に電子メールでお申し込みください。

メール korei.HWS@city.chiba.lg.jp

4 問い合わせ先（事業受託者）

認定NPO法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ（NPOクラブ）

〒261-0011 美浜区真砂5-21-12

メール chiba@npoclub.com

電話 043-303-1688（平日9:00～17:00）

FAX 043-303-1689

＜参考＞勝部麗子氏プロフィール

大阪府豊中市生まれ。平成16年に豊中市と共同で地域福祉計画を策定し、全国初のコミュニティソーシャルワーカー（CSW）になりました。ごみ屋敷、ひきこもり、ホームレス、老々介護などの問題において、制度の狭間でSOSを出せない人々と向き合う活動は、大阪府や国の地域福祉のモデルとして全国に展開されています。CSWの仕事を描いたドラマのモデルとなり、監修を務めたほか、ドキュメンタリー番組などにも出演しています。著作に『ひとりぼっちをつくらないーコミュニティソーシャルワーカーの仕事』があります。

※コミュニティソーシャルワーカー（CSW）とは、関係専門機関や地域に住む方々と連携して、地域の困りごとを支援する相談員です。